

自民党総裁選「フルスペック型」での実施決定

石破総理の退陣にともない10月4日の臨時総裁選において党所属国会議員の295票と党員票295票の計590票の「フルスペック型」に決定

フルスペック型

| 国会議員票 | 党員票 | 合計 |
|-------|------|------|
| 295票 | 295票 | 590票 |

簡易型

都道府県連3票ずつ

| 国会議員票 | 地方票 | 合計 |
|-------|------|------|
| 295票 | 141票 | 436票 |

総裁選挙に立候補できるのは、自民党所属の国会議員
国会議員 20人に推薦され立候補



投開票

最初の投票で過半数の
票を獲得すれば当選

最初の投票で過半数の
票を獲得した候補がいない
場合は上位 2 人の決選投票

自民党総裁決定



首相指名選挙

少数与党のため、自民党総裁=首相ではないが
野党党首になる可能性は低いとみられる。